

別記様式第4号（第11条関係）

※ 資料区分		※ 受理警察署					()	署
※ 受理番号		※ 受理年月日			年		月	日
※ 届出種別	1. 管内営業所あり 2. 管内営業所なし							
※ 営業開始年月日					年		月	日

営業所設置等届出書

警備業法第9条の規定により届出をします。

※都内に営業所を設置する日（警備業を開始する日）
の前日までに届出が必要

東京都 公安委員会 殿

届出日を記載

令和〇〇年〇〇月〇〇日

届出者の氏名又は名称及び住所
埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
安全警備保障株式会社
代表取締役 安全 一郎

(フリガナ) 氏名又は名称	アンセ、ンケイヒ、ホシヨウ (KK)								押印不要
	安全警備保障株式会社								
住所	埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号								
	電話 (〇〇) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 番								
認定証を交付した公安委員会の名称				埼玉県 公安委員会				※	
認定証の番号		4 3 0 0 〇 〇 〇 〇							
主たる営業所	名称	安全警備保障株式会社 本社							
	所在地	埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号							
		電話 (〇〇) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 番							

(注) 上記の「主たる営業所」欄には、主たる営業所が当該都道府県の区域外に所在し、かつ、当該都道府県の区域内で行おうとする警備業務に係らない場合に限り記載すること。なお、それ以外の場合の主たる営業所については、別紙1(1)又は(2)に記載すること。

都内に営業所を設ける場合に記載

別紙1 (1) 当該都道府県の区域内に設けようとする営業所

※ 資料区分	※ 認定証交付公安委員会
※ 認定証の番号	※ 受理警察署
※ 警備業者名	

1 主たる 営業所	名称	安全警備保障株式会社 東京営業所											
	所在地	東京都板橋区〇〇町〇丁目〇番〇号											
	設置年月日	令和	〇〇	年	〇〇	月	〇〇	日					
	警備業務の区分	1号			2号			3号					
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他 3. 空港保安警備業務			1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他			1. 現金運搬警備業務 4. その他 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務					
	2 その他の 営業所	警備員 指導教育 責任者	(フリガナ) 氏名	アンセン シロウ							配置 状況	1. 専任 2. 兼任	
			住所	東京都板橋区〇〇町〇丁目〇番〇号									
		生年月日	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日			
			1	2	3	4	5	〇〇	〇〇	〇〇			
		選任に係る警備業務の区分				1号			2号		3号		4号
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称		〇〇〇公安委員会 ※											
選任に係る資格者証の番号	〇〇〇〇〇〇〇〇												
その 他の 営業所	名称												
	所在地	電話 () - 番 ※											
	設置年月日	年	月	日									
	警備業務の区分	1号			2号			3号		4号			
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他 3. 空港保安警備業務			1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他			1. 現金運搬警備業務 4. その他 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務					
	警備員 指導教育 責任者	氏名	(フリガナ)								配置 状況	1. 専任 2. 兼任	
			住所	電話 () - 番 ※									
		生年月日	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日			
			1	2	3	4	5						
		選任に係る警備業務の区分				1号			2号		3号		4号
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称		公安委員会 ※											
選任に係る資格者証の番号													

届出日の翌日以降の日付

公安委員会の承認がある
場合以外は、専任に〇

他道府県の営業所から都内に警備員を派遣する場合に記載

別紙1 (2) 当該都道府県の区域内で行おうとする警備業務に係る営業所（当該都道府県の区域外に所在するものに限る。）

① 主たる営業所 2 その他の営業所	名称	安全警備保障株式会社 本社													
	所在地	埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号													
	電話	(〇〇) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 番										※			
	当該区域内における警備業務の開始年月日	令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日													
	警備業務の区分	1号			② 2号			3号			4号				
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他 3. 空港保安警備業務			1. 雑踏警備業務 ② 2. 交通誘導警備業務 3. その他			1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務			4. その他				
	警備員 指導教育 責任者	(フリガナ)氏名	アンセンサブロー										配置状況		① 専任 2. 兼任
		住所	埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号												
		電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番										※		
		生年月日	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日					
		1	2	③ 3	4	5	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
選任に係る警備業務の区分	1号			② 2号			3号			4号					
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	〇〇〇公安委員会														
選任に係る資格者証の番号	〇〇〇〇〇〇〇〇														
その他の営業所	名称														
	所在地														
	電話	() - 番										※			
	当該区域内における警備業務の開始年月日	年 月 日													
	警備業務の区分	1号			2号			3号			4号				
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他 3. 空港保安警備業務			1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他			1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務			4. その他				
	警備員 指導教育 責任者	(フリガナ)氏名											配置状況		1. 専任 2. 兼任
		住所													
		電話	() - 番										※		
		生年月日	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日					
		1	2	3	4	5									
選任に係る警備業務の区分	1号			2号			3号			4号					
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会														
選任に係る資格者証の番号															

登記されている全ての役員を記載

別紙2（届出者が法人の場合のみ記載）

代表者	(フリガナ) 氏名	アンゼン イチロウ 安全 一郎
	住所	埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番
役員	役職	①. 取締役又は執行役 2. 監査役 3. 業務を執行する社員 4. 理事 5. 監事 9. その他
	(フリガナ) 氏名	アンゼン シロウ 安全 二郎
	住所	東京都板橋区〇〇町〇丁目〇番〇号 電話 (〇〇) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 番
役員	役職	1. 取締役又は執行役 ②. 監査役 3. 業務を執行する社員 4. 理事 5. 監事 9. その他
	(フリガナ) 氏名	アンゼン ハナコ 安全 花子
	住所	埼玉県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話 (〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇 番
役員	役職	1. 取締役又は執行役 2. 監査役 3. 業務を執行する社員 4. 理事 5. 監事 9. その他
	(フリガナ) 氏名	
	住所	電話 () - 番
役員	役職	1. 取締役又は執行役 2. 監査役 3. 業務を執行する社員 4. 理事 5. 監事 9. その他
	(フリガナ) 氏名	
	住所	電話 () - 番
役員	役職	1. 取締役又は執行役 2. 監査役 3. 業務を執行する社員 4. 理事 5. 監事 9. その他
	(フリガナ) 氏名	
	住所	電話 () - 番

記載要領

- 1 ※印欄には、記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと（「警備業務の区分」及び「警備業務の種別」欄については、2以上の区分又は種別の警備業務を行う場合には、該当する数字すべてを○で囲むこととし、そのうち主として行うものについては、◎とすること。）。
- 3 営業所ごとの「警備業務の区分」欄及び「選任に係る警備業務の区分」欄中の「1号」とは法第2条第1項第1号の警備業務の区分を、「2号」とは同項第2号の警備業務の区分を、「3号」とは同項第3号の警備業務の区分を、「4号」とは同項第4号の警備業務の区分をいう。
- 4 「警備業務の種別」欄中の「現金運搬警備業務」とは、貴重品運搬警備業務のうち現金の運搬に係るものをいう。その他の用語の意義については、警備員等の検定等に関する規則（平成17年国家公安委員会規則第20号）第1条を参照すること。
- 5 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業A4とする。